

目 標

1 教育に関する目標

【学科教育】

5年一貫の教養教育及び実践的工学教育により、創造性豊かな実践的技術者として将来活躍するための基礎的な知識と技術及び生涯にわたり学習する力を身に付けた人材を育てます。

【専攻科教育】

より高度で幅広い専門知識や創造力、判断力を身に付け、科学技術の分野に国際的に活躍できる実践的技術者を育てます。

2 研究に関する目標

教育内容を学術の進展に即応させるため、継続して研究を行います。そのために必要な学術的研究のみならず先進的な研究、学科間を越えた複合・融合領域研究、産学官連携による共同研究・受託研究も推進します。これらの研究成果を発表や知的財産化等で広く社会に提供し、人材育成および地域・産業界に貢献します。

3 社会との連携や国際交流に関する目標

地域交流・地域連携・産学官連携等を通じて本校の教育研究の成果を社会に還元し、その連携協力に努めます。また、地域の生涯学習機関としての役割を果たします。

さらには、外国の高等教育機関との協定に基づく学生の国際交流を継続発展させ、国際的な視野と知見を備えた技術者の育成を図るとともに、留学生の受け入れを積極的に行います。

4 管理運営に関する目標

校長のリーダーシップの下に、運営会議を中心とした施策立案、審議執行及び評価監査のサイクルを確立するとともに、迅速かつ効率的な運営を図るため、運営会議及び各種委員会の位置付け、機能及び審議・協議事項の明確化を図ります。

また、本校における教育研究等の活動全般について自己点検・評価を行うとともに、広く外部からの意見を取り入れ、開かれた学校運営を行います。

さらには、限られた各種資源を戦略的に配分するため、本校の運営方針に基づき、重点的に資源配分する仕組みを整備するとともに、事務組織の機能、編成等を見直し、事務処理の効率化・簡素化並びに事務職員及び技術職員の資質の向上に努めます。

地域貢献・地域開放事業

○男女共同参画推進活動

- ・高専の専門教育・学生生活のポスター発表
(理系女子フォーラムみえ、高専女子フォーラム in 関西)

○主に小・中学生向けの公開講座

- ・機械工学のひとこま
- ・楽しい電子回路工作
- ・マイコン電子制御
—アルドウイーノ de テクノ工作—
- ・身のまわりのおもしろ化学実験
- ・材料工学科で学ぶ夏休み自由研究



○小・中学校への出前授業

鈴鹿市等の教育委員会と連携して実施しています。授業を受けた参加者からは理科が好きになったなどの声が多く聞かれます。

○技術相談

地域貢献の一環で技術相談を実施しています。技術相談から共同研究を実施したケースもありますので、お気軽にご連絡ください。

<連絡先> 総務課地域連携係 Tel : 059-368-1717

教育活動等

特色ある教育事業

■社会ニーズを踏まえたロボット人材育成事業

技術革新の変化が速いロボット技術分野の最先端をリードできる、産業界が求める人材を育成するために、教育プログラムの構築ならびに教育コンテンツの開発、整備等を進めています。



■情報セキュリティ人材育成事業

現在、サイバーリスクに対応できる人材の育成が国の緊急課題となっています。このニーズに応えるべく、高専の「情報セキュリティ人材育成事業」がスタートしました。鈴鹿高専は連携校として本事業に参画しています。



国際交流

学術交流協定を締結しているオハイオ州立大学(アメリカ)、ジョージア・カレッジ(カナダ)及び常州信息職業技術学院(中国)と交流を深めています。平成28年度は、オハイオ州立大学への学生派遣、ジョージアンカレッジへの語学研修、常州信息職業技術学院の学生等の受け入れを実施しました。さらに、マレーシア、インドネシア、モンゴルより留学生を受け入れ、国際交流の進展にも寄与しています。



学生の活躍(平成28年度)

- ・全国高等専門学校体育大会 優勝
陸上(男子400mリレー・男子走高跳・男子三段跳・女子走高跳)
- ・パソコン甲子園2016 グランプリ 王バブル部門
- ・Ene-1GP SUZUKA KV-40 優勝 KV-2b 大学、高専、専門学校部門
- ・各種学会で講演・ポスター発表で受賞多数

